

入場
無料

申込
不要

定員
250名

上廣歴史文化フォーラム

日本遺産にたずねる先人の歴史シリーズ

第3回 大原家と建築家による 倉敷まちづくり



日本遺産
倉敷市

直接会場へ
お越しください。
※満席の際はご入場を制限させて
いただく場合がございます。

講演

藤森 照信氏

江戸東京博物館館長・
東京大学名誉教授

テーマ

海鼠壁と
浦辺鎮太郎

撮影：鈴木愛子



講演

上田 恭嗣氏

ノートルダム清心女子大学名誉教授・
(一社)岡山県建築士会副会長

テーマ

工員のための
工場経営を目指した
薬師寺主計

—新しい繊維産業での試み—



2023年
10月21日 土
13:30~16:00
(開場 13:00)

会場

倉敷市 (岡山県倉敷市本町2-21)
倉敷公民館

倉敷には、浦辺鎮太郎と薬師寺主計という二人の名建築家が残した作品が数多くあります。浦辺鎮太郎は倉敷公民館や倉敷国際ホテルなどの設計者であり、地域に根差した近代建築の在り方を試みました。薬師寺主計は大原美術館や有隣荘などの設計者であり、倉敷の町に目新しい近代建築を導入しました。彼らは大原家と共に倉敷のまちづくりに貢献しました。二人が手掛けた建築は日本遺産に繋がっています。先人の生き方に学ぶ歴史講演会、ぜひご参加ください。



〈会場へのアクセス〉

JR 倉敷駅から徒歩15分。
路線バス「大原美術館前」
下車徒歩3分。専用の駐
車場はありませんので、公
共交通機関をご利用くだ
さい。

主催：公益財団法人上廣倫理財団

共催：倉敷市教育委員会

後援：文化庁、岡山県教育委員会、倉敷市、岡山県郷土文化財団、
山陽新聞社、朝日新聞岡山総局、NHK 岡山放送局、RSK 山陽放送、産業遺産学会

背景写真上：倉敷国際ホテル／写真下：旧倉敷絹織株式会社女子寄宿舎（昭和初期）

お問合わせ

上廣倫理財団 歴史フォーラム係 Eメール rekishi@rinri.or.jp

TEL 03-3261-8711 (平日10:00~15:00) ※お問い合わせはなるべくメールでお願い致します。